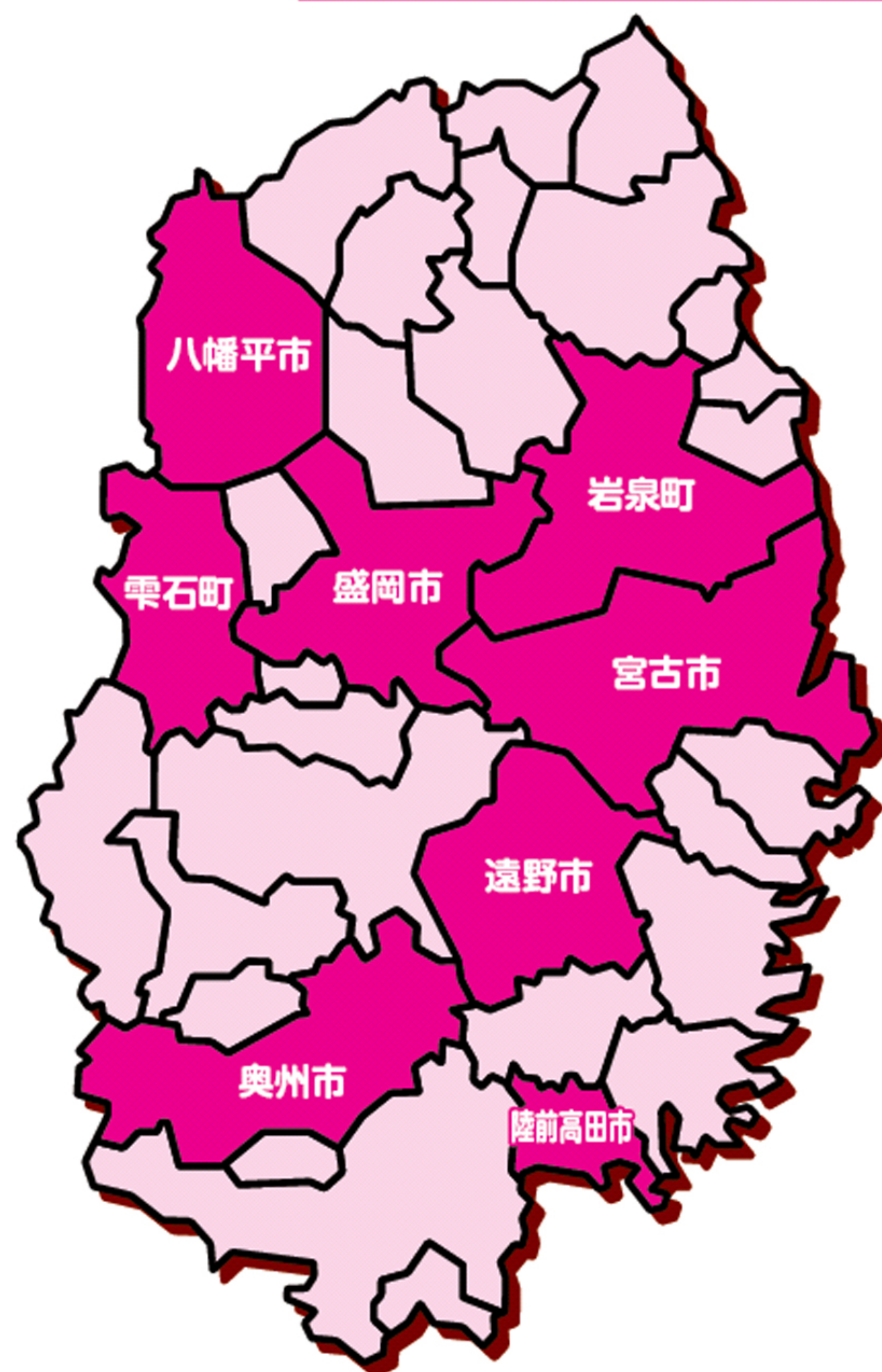
その②～岩手県が舞台の漫画作品～

岩手県が登場する漫画作品を、主な舞台となった市町村ごとにまとめたマンガマップです。

岩泉町

鉄本-テツモト-
能町みねこ(他)
(講談社)

20名の漫画家が、「鉄道」をテーマに執筆したアンソロジーコミック。岩泉線を取り扱ったマンガルポが掲載されている。

わびれもの
小坂俊史
(竹書房)

日本各地の裏名所を紹介するエッセイマンガ。岩泉線について紹介している。

宮古市

はまぎく
佐香厚子
(竹書房)

昭和初期に起こった三陸大津波を生き残った女性の物語。

陸前高田市

陸前高田(りくぜんたかた)邪頭音頭(じゃずおんど)
畠山耕太郎(講談社)

実在のジャズ喫茶「ジョニー」のマスターの話をマンガ化した作品。

八幡平市

サイカチ物語
小田ひで次
(NPO風景の生命を守る地域づくりネットワーク刊)

風景の生命を守る地域づくりネットワーク発足のきっかけとなった、サイカチの木とのエピソード。

雫石町

壬生義士伝(みぶぎしでん)
ながやす巧
原作：浅田次郎
(講談社)

浅田次郎原作の同名時代小説をマンガ化！新選組隊士となった南部藩の脱藩浪士・吉村貫一郎の生涯を描く。

雫石(しずくいし)でわんでぃ
唐夢千代
(東洋アドシステム)

雫石町在住の作者のプライベートエッセイマンガ。盛岡タウン情報誌「月刊アキュート」に連載中！

盛岡市

六三四(むさし)の剣(けん)
村上もとか
(小学館)

岩手を舞台に、少年剣士の成長を描いた剣道マンガ。'85年にはテレビアニメにもなった。岩手山、盛岡城跡公園など、岩手の風景が作中に登場。

蒼茫(そうぼう)の大地(だいち)、滅(ほろ)ぶ
田辺節雄
原作:西村寿行(秋田書店)

西村寿行の同名小説が原作。中国大陸で発生したトノサマバッタの大群が東北地方を襲う！

ふしぎ遊戯(ゆうぎ) 玄武開伝(げんぶかいでん)
渡瀬悠宇(小学館)

大正時代、母の結核療養の為、東京の女学生多喜子は母の実家である盛岡市に引越してくる‥。

水中めがね
吉田光彦(平凡社)

「開封高橋克彦」収録

盛岡出身の作家・高橋克彦の少年時代をモデルにした作品。作家の解説書「開封高橋克彦」に収録されている。

相方不在(あいかたふざい)
かな(にざかな)
(白泉社)

盛岡在住の作者のショートエッセイマンガ。趣味の着物の話題や体験談が綴られている。白泉社「LaLaDX」に連載中！

奥州市

阿弖流為(あてるい)
池田文春
(集英社)

古代東北の英雄・阿弖流為の物語。03年に集英社「ビジネスジャンプ増刊号」に掲載された作品。

©池田文春／集英社

カボチャの冒険
五十嵐大介
(竹書房)

とある農村を舞台に、作者と飼い猫・カボチャの日々の生活を描いたエッセイマンガ。

©五十嵐大介／竹書房

リトル・フォレスト
五十嵐大介(講談社)

都会から故郷の村落へ帰り、畑仕事をして暮らし始めた主人公のスローライフ！

遠野市

遠野(とおの)モノがたり
小坂俊史(竹書房)

東京から引越ししてきた女性の、遠野での新生活を描いた四コママンガ。

©小坂俊史／竹書房

ニタイとキナナ
高室弓生(潮出版社／青林工藝舎)

縄文時代の遠野地方が舞台。ニタイとキナナ夫婦の日常を通して、当時の生活風習が描かれる。

縄文物語 -わのきなとあぐね-
高室弓生(講談社／青林工藝舎)

「ニタイとキナナ」より100年前、同じ遠野地方の村が舞台の物語。

その他

ゴーガイ！ ～岩手チャグチャグ新聞社～
飛鳥あると(講談社)

県南の支局に異動してきた地方紙の女性記者が主人公。遠野・平泉などの県南地域が多数登場する。

とりぱん
とりのなん子(講談社)

作者の身の回りで起こる、鳥や昆虫のエピソードなどを綴ったエッセイ四コママンガ。